

令和5年7月19日

議 事 録

注 発言の内容についてはその要旨を記載しております。

(発言そのものの記載ではありません。)

この公開用議事録は個人情報に関連すると思われる部分等については○で消しています。

福島県耶麻郡北塩原村農業委員会

令和5年度北塩原村農業委員会総会（令和5年7月定例会） 議事録

1. 開催日時

令和5年7月19日（水） 13時30分～14時50分

2. 開催場所

北塩原村役場集会室1・2

3. 出席委員

	議席	氏名	出欠
会長	7	星 源 嗣	出
会長職務代理者	6	遠 藤 俊 一	出
農業委員	1	小 椋 隆 子	欠
〃	2	中 川 博 之	出
〃	3	岩 田 多 吉	出
〃	4	二 瓶 睦 夫	出
〃	5	蓮 沼 喜久雄	出
農地利用最適化推進委員	—	奥 川 維 之	出
〃	—	佐 藤 誠 一	出
〃	—	五十嵐 好 則	出
〃	—	安 部 嘉 久	出
〃	—	柏 谷 孝 雄	出
〃	—	小 椋 功	出

※ 出席委員 農業委員6名 在任委員7名の過半数に達したので、本会は成立した。

※ 今月は全体での協議事項があるため、農地利用最適化推進委員6名中6名出席。

4. 欠席委員

農業委員 小椋隆子委員

推進委員 なし

5. 議事日程

- 第1 議事録署名委員の選任
- 第2 会期の決定
- 第3 業務報告及び今後の予定
- 第4 協議事項
 - ・3年間の振り返りと今後の委員会活動について
- 第5 その他

6. 農業委員会事務局職員

事務局 長 遠藤 久彦
事務局 班長 渡部 達也
事務局 主事 穴戸 開

7. 会議の内容

■事務局長

ただいまより、令和5年度北塩原村農業委員会定例総会7月定例会を開会いたします。
それでは、会長よりご挨拶をお願いいたします。

■会長

(挨拶)

■事務局長

会長ありがとうございました。総会の議長は、北塩原村農業委員会会議規則第4条によりまして会長が行う事になっておりますので、会長をお願いいたします。

■議長

暫時議長を務めさせていただきます。

本日の会議の案件はお手元に配布のとおりでございます。会議に先立ち本日の出席委員の確認を行います。只今の出席委員は農業委員7名中6名であり、定足数に達しておりますので、総会は成立しております。

また、今月は、農地利用最適化推進委員全員に出席いただいております。

■議長

それでは、北塩原村農業委員会会議規則第13条の規定による議事録署名委員の指名でございますが、本職より指名させていただくことに、ご異議ございませんか。

■委員

(異議なしとの声)

■議長

ご異議なしと認め、2番、中川 博之委員、3番、岩田 多吉委員の両名を指名いたします。

■議長

お諮りいたします。会期の決定については、議案の関係上本日1日とすることにご異議ございませんか。

■委員

(異議なしとの声)

■議長

ご異議なしと認め、会期は本日1日と決しました。

■議長

それでは、業務報告及び今後の業務予定について、事務局より朗読と説明をお願いします。

■事務局

(事務局説明)

■議長

ただいまの報告について、ご意見、ご質問等ございませんか。

■委員

(なしとの声)

■議長

ご意見、ご質問なしと認め、質疑を打ち切ります。

以上で業務報告及び今後の業務予定について終了します。

■議長

それでは、協議事項に入ります。

「3年間の振り返りと今後の委員会活動について」事務局より説明をお願いします。

■事務局

協議事項とは言いましても、堅苦しい形ではなく、現状の村農業の課題や、今後の農業の在り方、その中で農業委員会が担うべき役割等について、意見交換を行いたいと考えております。

これまでの委員会活動を振り返りながら、今後の活動に活かしていきたいと考えていますので、積極的、建設的なご意見よろしくをお願いします。

1、村農業の課題について

村の農業の課題について、農業委員という立場から、俯瞰した意見をお願いいたします。話しやすいように、テーマになりそうな内容をいくつか記載しております。

2、活動の振り返りと、今後の農業委員会に期待することについて

任期中のこれまでの活動についての振り返り、村の課題に対して農業委員会が担う役割など、今後、期待していることについてお話頂ければと思います。

3、その他

フリーテーマで村全体での課題等、その他についてお話を頂ければと思っております。

事務局からは以上です。積極的なご発言よろしくをお願いいたします。

■議長

ありがとうございました。それでは、「3年間の振り返りと今後の委員会活動について」意見交換を行います。

<委員からあった意見等を以下に記載>

1、村農業の課題について

- ・高齢化や人口減少など遊休農地は増える一方である。農業委員会だけでは様々な課題に対応できないため、行政や関係機関との連携を密にして一体的に取り組んでいく必要がある。
- ・大塩などでは遊休農地になる農地はそもそも不整形地や低生産地であり、商売的な意味合いでは借り手がいないのは当然である。
- ・山際など、現況すでに原野になっている農地が散見される。条件が悪い場所については農

地としての維持は難しいと思う。水路の維持など考慮した、維持管理方法の検討が急務である。

2、活動の振り返りと、今後の農業委員会に期待することについて

- ・遊休農地対策等も重要であるが、どうやったら農産物が売れるのかということに真摯に向き合って欲しい。
- ・魅力のある農業（お金になる農業）について検討していくこと。
- ・移住者など農業をやりたい人向けに無償で貸せる農地などの情報を集めておく、かつ、サポートが出来る体制を整えておくこと。

3、その他

- ・直売施設である道の駅裏磐梯について、最近は活気がないように見える。
- ・道の駅とのコミュニケーション強化、道の駅が欲しい商品などの情報があれば良い。
- ・農産物の情報発信、PRの強化。
- ・村外からの農業等担い手の確保。
- ・村で始めた「住まいのバトンタッチ事業」などと連携した移住者の確保。

■議長

様々なご意見ありがとうございました。以上で本日の協議事項及び報告事項はすべて終了いたしましたので、これで議長の座を終わらせていただきます。ご協力ありがとうございました。本日をもって任期が終了する委員の皆様、3年間本当にお疲れ様でした。

■事務局長

ありがとうございました。それではその他になりますが、事務局より連絡等ございます。事務局お願いします。

■事務局

（全国農業新聞について）

（農業委員積立の精算について）

（活動記録簿について）

■事務局長

その他、皆さまから何かございますでしょうか。

■委員

(なしとの声)

■事務局長

無いようですので、以上をもちまして、北塩原村農業委員会定例総会を閉会いたします。
お疲れ様でした。

議長は、会議の次第を作成させ、それが相違ないことを証するため、署名委員とともに署名する。

令和 5年 7月 19日

北塩原村農業委員議長（会長） _____ (印)

議事録署名委員 2番 _____ (印)

議事録署名委員 3番 _____ (印)